

- 1 会議名 総務・産業建設常任委員会協議会
- 2 日時 平成30年5月16日（水）
午後3時28分～午後4時20分
- 3 場所 第3委員会室
- 4 出席委員 （委員長）櫻井伸賢、（副委員長）榊谷規子
（委員）大野慎治、塚本秋雄、相原俊一、須藤智子、梅村均
- 5 説明員 総務部長 山田日出雄、建設部長 片岡和浩、
都市整備課長 西村忠寿、同主幹 田中伸行、維持管理課長 高橋
太、同統括主査 吉田ゆたか
行政課長 佐野剛
- 6 事務局出席 議会事務局長 隅田昌輝、同主任 高野真理子
- 7 建設部長挨拶
- 8 報告事項

（1）下本町休憩所撤去工事について

維持管理課長：資料に基づいて説明

（2）五条川右岸堤防道路整備事業について

都市整備課主幹：資料に基づいて説明

【確認】

須藤委員：（2）について、集中浄化槽のところは舗装はやらないのか。

都市整備課主幹：集中浄化槽は、非常に多くの家屋が使用しているため、用地買収の段階で愛知県が移動等も検討したが、困難であると判明。下水道敷設が終わるまで行わないことになった。車は通れないが、人は通りやすいよう、設計で考えていく必要がある。

塚本委員：（1）について、一豊橋はこの休憩所より先に出来たか、後に出来たか。もし休憩所が後なら、一豊橋から五条川を見渡せるので、下本町休憩所は必要なかったということになると考える。

維持管理課統括主査：一豊橋は、おそらく平成の一桁後半の頃に、絵柄を公募した記憶がある。架設は調べてから回答する。

須藤委員：（1）について、昨年5月に崩落の危険があるということで今は入れないようにはなっているが、理由等、何も書いてない。

維持管理課統括主査：立入り禁止措置をした時に、ラミネートのものを貼ってあったが、桜まつりの時に見苦しいということで取り外した。改めて、貼っておく。

（3）その他

特になし

9 その他

櫻井委員長：総務・産業建設常任委員会の本年度のテーマを協議したい。私が考えたものについて、資料を配布した。個人的な意見であるので、全員で協議をし、来月の協議会で決めていきたい。

農業委員会との意見交換会で話題になった、「岩倉市農業ビジョン」をお配りしている。平成8年に策定され、その後22年間、改訂されていない。これを作り直す方向に持っていくことと、2点目に、市民農園を市役所が直営管理することがいいのか疑問を持っている。そこで、お配りした資料の（株）アグリメディアという会社を見つけたので、直接、話を聞きに新宿まで行ってきた。民が主導の市民農園についても研究したい。最後に、農林水産省の「農協改革について」というHPからの資料だが、3ページ目に組合員の意見を積極的に取り入れた事業運営として、愛知北農協が紹介されている。前建設部長は、愛知北農協との連携を密にして、ということを常々強調していたので、本委員会として所管事務調査を行いたい。また、（株）アグリメディアの方をお呼びして、お話を聞けば、何かヒントが見つかると思う。皆さんも、取り組みたいテーマがあれば、5月中に提出してほしい。

須藤委員：委員長として（株）アグリカルチャーを研究してこれを政策提言にしたいということか。

櫻井委員長：商工農政課が、（市民農園の管理を）手放したいと考えていたら政策提言としたいし、今後も市が実施するという考えであれば、別のものを考える。

須藤委員：農業ビジョンは作り変えないのか。

櫻井委員長：作り変えなければいけないと思う。商工農政課の話を聞いてみるのもいい。

大野委員：5年に1回農業振興地域整備計画を作成しているので、計画策定途中だと思うが、その計画の報告を受けたほうが、農業ビジョンを作れる状況にあると思う。また、今年度も農業委員会及び商工会との意見交換会を実施してほしい。

須藤委員：商工会との意見交換会を実施するなら、前回は総代だけの参加だったので、女性部とJCも一緒に実施したい。

梅村委員：漠然とした意見交換にならないようにしてほしい。テーマを決める。

櫻井委員長：議会基本条例推進協議会でのふれあいトークとは異なり、委員会の所管事項調査という位置づけで実施できたらより深まるだろう。

また、5月26日の議会報告会で、私が総務・産業建設常任委員会委員長として5分間お話をする時間をいただいた。石仏駅、デマンド交通のどちらかにしたいのだが。

（各自発言あり）

櫻井委員長：では、石仏駅とデマンド交通で資料を用意しておく。

本年度の委員会視察は10月の第3週。候補地も皆さんに出していただきたい。5月末日まで。農業にこだわらない。～について等、大雑把にではなく、成案で提出を。